

大学

企画課管理用 管 — G — 2

推進主体	アドミッションセンター
責任者	アドミッションセンター所長

分類	実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管 — G	②外部試験導入の検討	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

令和21年度に本学があるべき姿＝ビジョンを実現するため、外部試験の導入を検討する。

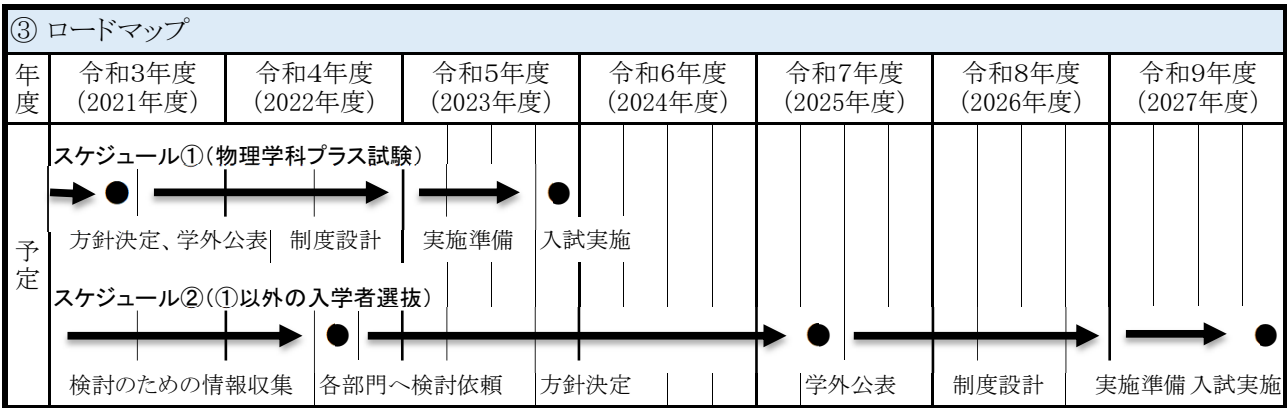
(1) 一般選抜(コア試験・プラス試験)においては、すでに国際社会科学部プラス試験で英語の外部試験を利用した得点換算が実施されているため、他の学部・入試方式で英語の外部試験を利用することが可能か検討する。

(2) 一般選抜以外の入学者選抜(学校推薦型選抜、総合型選抜など)においては、複数の学部・入試で英語の外部試験の成績を出願資格として利用しているため、英語以外の外部試験を何らかの形で利用することが可能か検討する。

※ 完了年度は令和10年度入試(令和9年度実施)を想定しているが、所謂「2年前ルール」に基づく入試の変更点に係る学外公表スケジュールを踏まえると、令和7年度夏時点で外部試験導入の方向性が決定しなかった場合は、その時点で計画を打ち切る。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

少なくとも1つ以上の入学者選抜で、外部試験の導入・拡充を実現する。



④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	一般選抜における英語の外部試験の導入	令和10(2028)年度一般選抜(令和9(2027)年度実施)より、英語の外部試験導入を目指す。					
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標					導入決定(1学部)	導入決定(1学部)	
実績					導入見送り(1学部)		
2							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度 (2022年度)	<p>①物理学科プラス試験 物理学科において利用する資格検定試験、得点、利用方法を検討してもらい、学外に公表する。また、それらの内容に応じた入試が実施できるように制度設計を進めるとともに、実施準備のための予算要求を行う。</p> <p>②①以外の入学者選抜 何らかの形で外部試験を入学者選抜に利用できないか、入学試験委員会を通じて各学部・研究科に検討を依頼する。</p>	<p>①物理学科プラス試験 利用する資格検定試験等の詳細を公表し、令和6年度一般選抜からの実施に向けた制度設計、予算要求等の準備を行った。</p> <p>②①以外の入学者選抜 6月20日開催の入学試験委員会で、本計画の趣旨を説明し、各学部を検討を依頼する旨頭出しを行った。各学部が検討を進められるよう他大学の情報を収集・整理し、令和5年5月31日を回答期限として、9月29日開催の入学試験委員会を通じて各学部を検討を依頼した。検討するにあたり、経済学部から追加情報の依頼があり、それに基づき情報を収集・整理し、提供を行った。</p> <p>★進捗段階:「計画立案」</p>
令和5年度 (2023年度)	<p>①物理学科プラス試験 令和6年度一般選抜からの実施に向けたシステム開発、テスト作業を進めると共に、学外説明会やHP等で受験者向けに試験制度について周知を行う。</p> <p>②①以外の入学者選抜 各学部の検討状況に応じて、必要な情報(他大学の事例や本学他学部の状況等)を収集・整理し、提供できる体制を整備する。各学部から追加情報の提供依頼があった場合には、それぞれの要望に沿った情報を提供する。</p>	<p>①物理学科プラス試験 システム開発及びテスト作業については、滞りなく進めることができた。また、入学者選抜ガイドへの掲載や高校説明会等での説明など、受験生に対し、広く周知を行った。</p> <p>②①以外の入学者選抜 検討依頼の結果、2学部が一般選抜で英語を、1学部が一般選抜以外でその他の外国語の外部試験利用を検討するとの回答が示された。今後は、各学部の意向を確認しながら、導入の時期や方法等について、詳細を詰めていくこととしたい。</p> <p>★進捗段階:「実施展開」</p>
令和6年度 (2024年度)	<p>一般選抜での英語の外部試験利用、一般選抜以外での英語以外の外部試験利用について、2年程度前ルールに配慮しながら、詳細を詰めていく。</p>	<p>令和9(2027)年度以降の学校推薦型選抜(公募制)【文学部ドイツ語圏文化学科及びフランス語圏文化学科】において、外部試験を利用することが決定し(11月14日開催の入学試験委員会)、本学ホームページで公表した。 https://www.univ.gakushuin.ac.jp/news/docs/kobo_20241115.pdf</p> <p>また、一般選抜については、令和10(2028)年度選抜より外部試験を利用することを検討しており(導入検討は1学部)、利用が決定した場合は、2年程度前ルールに基づき、令和8(2026)年3月末までに公表する。</p> <p>★進捗段階:「展開完了」</p>
令和7年度 (2025年度)	<p>一般選抜の英語の外部試験利用について、2年程度前ルールに配慮しながら、詳細を詰めていく。</p>	<p>一般選抜について、学部にて検討を続けた結果、導入時期を1年後ろ倒しとし、令和11(2029)年度選抜より外部試験を利用することを目指すこととなった。利用が決定した場合は、2年程度前ルールに基づき、令和9(2027)年3月末までに公表する。</p> <p>★進捗段階:「展開完了」</p>
令和8年度 (2026年度)	<p>一般選抜の英語の外部試験利用について、2年程度前ルールに配慮しながら、詳細を詰めていく。</p>	